

潜術士への道 指導者の最高峰” 潜術士” になる!



自由な発想と新しい視点で潜水を追及しています。

未来への潜水の有り方を JPRC と、ともに考えませんか!

あなたは、今のダイビングの有り方に満足していますか。

JPRC: 日本公的機関救助潜水士養成センターは、指導者が自由な発想と新しい視点で潜水を追及していくのに相応しい最高峰” 潜術士” を付与することとしました。

潜術士とは

優れた知識と技能を備え、卓越した指導パフォーマンスを発揮し得る潜水士です。日本公的機関救助潜水士養成センター(JPRC)は、公的機関の職員専用の潜水教育カリキュラムを構築し潜水の基本から潜水捜索・救助潜水の応用編まで取り入れた教育内容となっています。よって、潜水士にとって何が大事かを常に考えた指導を行えるのが潜術士です。

- ・ レジャーダイバー育成も積極的に行えるのが潜術士です。
- ・ 近未来における潜水は優れた知識・技術を兼ね備えた潜水士養成を行うのが潜術士です。
- ・ 優れた指導員素養を身につけた者のみが潜術士です。
- ・ 常に、潜水の向上と環境と時代に即した臨機応変な指導パフォーマンスを発揮できるのが潜術士です。
- ・ 環境の変化に即応し得た潜水技能が必要です。

潜水指導法は JPRC によって大きく変わります。

”安全潜水” 事故ゼロ” を目指した潜水指導を重視して行える” 潜術士” が真の安全潜水を牽引してまいります。

潜術士の称号を得るためには；

次の要素を兼ね備え、また兼ね備えるための向上心を持つ者のみです。

・潜術士に求められる要素とは、備える努力を怠らない方。

1. 学ぶ姿勢
1. 独創性がある
1. 妄想力がある
1. 率先垂範の心構え
1. 妥協しない
1. 責任感がある
1. 奉仕の精神を持っている

潜術士を目指す方は、潜水に対し熱い向上心を持ち、真に安全潜水とは何か、潜水事故ゼロの教えは何なのかを問い続けていける精神を備えている方です。今の、レジャーイブニングのあり方に疑問を持たないダイバーは、自分で向上しようという考えを持たないからです。この潜術士の道のページに訪れた方は向上心の持ち主であり今のダイビングの有り方に疑問を持っている方です。訪れたあなたこそが潜術士になるべきです。自分の潜水に対する思いを、最大限アピールして自己推薦してください。

潜術士認定講習

- ・上級潜術士 (HYPER EXCELLENT TECHNICIAN)
- ・潜術士 (TECHNICIAN)

潜術士の訓練日数；

- ・前期課程： 7日間(145,000円)
 - ・中期課程： 10日間(198,000円)
 - ・後期課程： 10日間(210,000円)
 - 潜術士認定料： 67,000円
 - ・前期課程取得単位： 28単位・・・中期課程に進むためには 23単位以上を 取得し中期課程へと進みます。
 - ・中期課程取得単位： 40単位・・・後期課程に進むためには 36単位以上を 取得しなくてはならない。
 - ・後期課程取得単位： 50単位
- *授業はすべて研究発表式。

” 潜術士は、真に学ぶ者に相応しい称号”

- ・自分の指導を評価したことがありますか。
- ・今、あなたが指導してる方は、安全潜水ができるスキルといえますか。

真の指導者を目指したいあなたはまずは[エントリーシート](#)を提出して認定の一步を踏み出そう。

・潜術士へのエントリーシート→ PDF ファイル

・機動潜水士と連携した事故ゼロ活動に取り組めます。

・お問合せください。



真剣に考えています！

潜水維新；

未来への潜水の有り方を JPRC と、ともに考えませんか！

潜水維新は、日本公的機関救助潜水士養成センターから！

そしてあなたが切り開いてゆくのです。

未来のダイバー達へ潜水維新を引き都合ではありませんか。